

長野県農業経営者協会南佐久支部農業振興研究懇談会が開催されました

長野県農業経営者協会南佐久支部（会員31名、支部長高見澤勝太郎氏）の農業振興研究懇談会が12月3日、南牧村において開催されました。

懇談会では、まず、中小企業診断士の藤巻雄司氏より「事業承継のポイント」について講演いただき、県農業技術課田中副主任専技より「近年の野菜栽培における課題とスマート農業」について情報提供をいただいたのち、各会員の状況などが報告されました。

会員からは、外国人技能実習生が確保できなかったことによる労働力不足や、降雹・長雨の影響で販売量が確保できなかった等、厳しい1年だったという意見が多かったですが、スマート農業への期待や、TV会議などリモート開催の評価も聞かれました。



藤巻氏の講演

長野県農業経営者協会

優れた農業経営を通じて農業後継者の育成に指導的役割を果たし、地域農業に貢献する農業者を「長野県農業経営士」として知事が認定し、経営発展と経営管理能力の向上を図るとともに、組織的活動を促進することにより担い手育成と農村社会の発展を目指すことを目的に組織された農業者の団体です。県下に14支部があり支部ごとにも活動を行っています。